



つばさ

多摩市立聖ヶ丘小学校
特別支援教室 つばさ
令和5年4月10日
つばさだより 第1号

新しい「つばさ」その先に羽ばたこう



今年の桜は早々と咲き誇り、続いて新緑の緑がまぶしく感じられる季節となりました。季節の変化は生活の変化をもたらします。別れもあれば出会いもあります。そしてまた「何か新しいこと」が始まっています。「新しい何か」はドキドキもするしワクワクもします。不安や心配になることもあるでしょう。でも、季節とともに成長変化していく一人一人には「新しいつばさ」があります。つばさ教室は今年も一人一人の子どもたちのつばさに寄り添って進んでいきたいと思います。その先に向けて一緒に羽ばたいていきましょう。今年度もよろしくお願ひします。

～季節の変化・環境の変化・感覚や気持ちに与える影響「大丈夫。それは当然のことだよ」～

季節は春に移りますが、暖かくなったり寒くなったり。日々によって気持ちも少なからずの影響を受けすることもあるかと思います。また学年によってはクラス替えや担任の先生の変化もこの時期の大きな変化ですね。身の回りの変化の波は日常的にあるものでもありますが、いわゆる新学期以降の環境の変化は6月ごろまで続くこともあるようです。（「5月～6月病」などとも言われていますね。）こうした目の前の変化もそれとなく受け入れていく子もいれば変化に敏感な子もいると思います。こうした自分の中の変化についてはこの時期（子供も大人も）「当たり前のことだな」と深呼吸して過ごして休み休みいければと思います。また、何か気になること、心配なことは「相談」するといいですよね。子供たちには「相談」の意味や、やり方についても機会をみて話をしていく予定です。保護者の方におかれましても新学期、何か気になることなどありましたらお気軽にご相談ください。



校長先生・つばさ教室の先生より「始まりの一言」



- A 校長先生「楽しく、そして楽しく。つばさ教室で勉強する時間を大切にしていきましょう。」
B 先生「素敵なお自分。自信のある自分。いろいろな話をしながら自分を知っていきましょう！」
C 先生「ホッと安心できる教室、自分の気持ちが話せる教室にしていきたいです。よろしくお願ひします。」
D 先生「子供たちの気持ちに寄り添い、楽しい場となるよう支援していきます。よろしくお願ひします。」

～この度移動された先生からのあいさつ～

E 先生より



皆様お元気でお過ごしでしょうか。私は今府中市立小柳小学校に勤務しています。つばさ教室では、お子さんたちの得意なことがもっと得意になるように、苦手なことちょっとやってみようかなと思える気持ちをもてるようにと思いながら指導・支援をしてきました。保護者の皆様とお子さんについて一緒に喜んだり、悩んだりと貴重な時間を共に過ごせたこと、大切な思い出です。子供たち、そして保護者の皆様が健康で元気で過ごされますよう願っています。6年間本当にありがとうございました。



～お知らせ～

- ・新年度に入り、昨年度から変更になっているお子様の情報等（・医療機関・医療担当の先生・服薬内容・その他）がある場合は必要に応じて在籍学級での連絡帳、またはつばさ教室への電話連絡等でお伝えください。